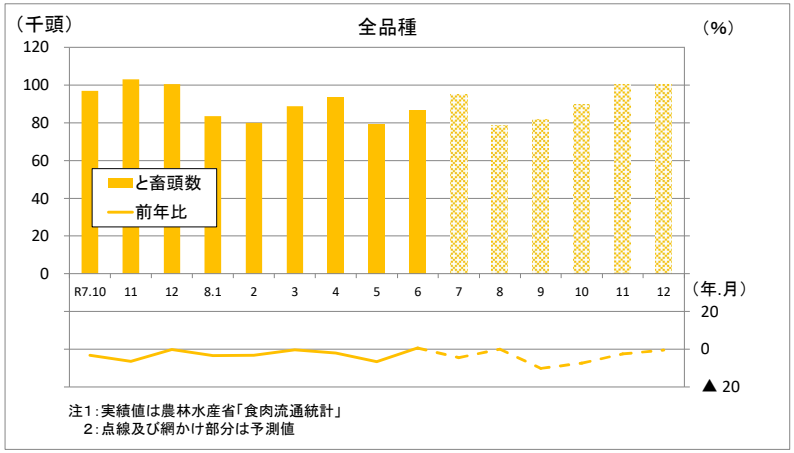
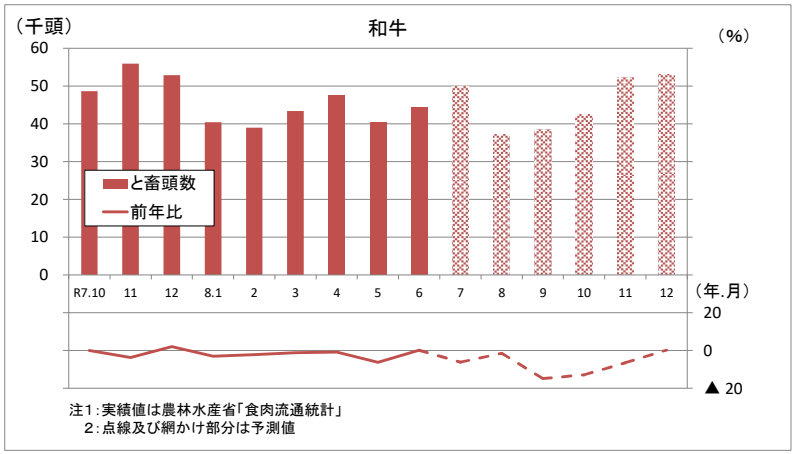
令和８年８月２７日
畜　産　振　興　部

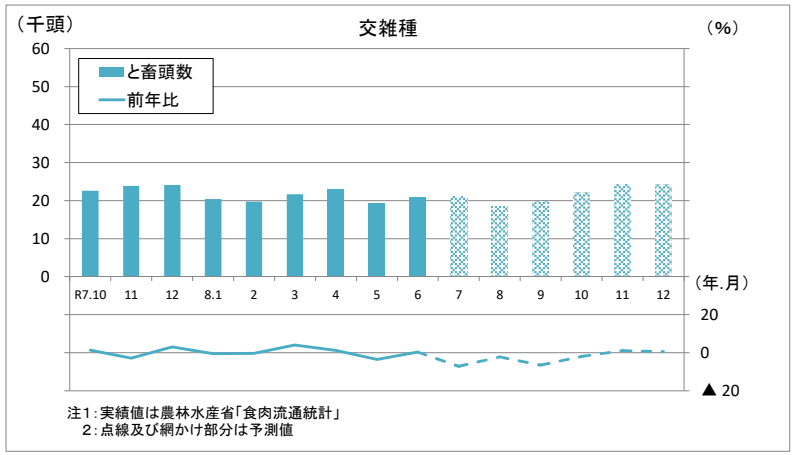
牛のと畜頭数の見込みについて（2026年7月～12月）



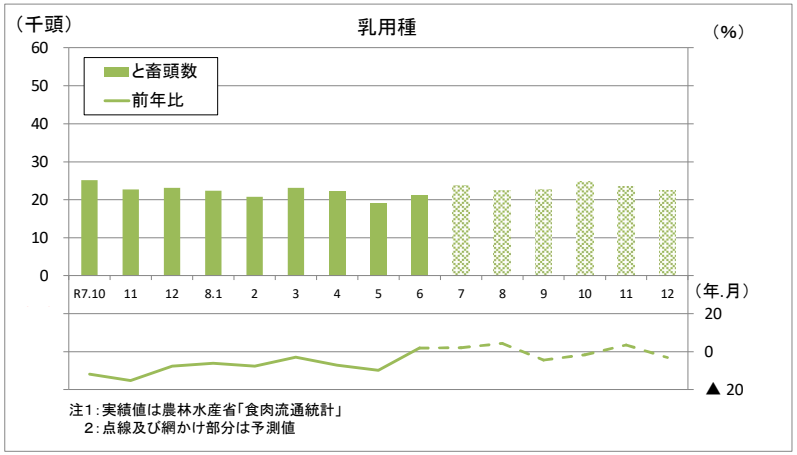
・２０２６年７月～１２月のと畜頭数は、和牛及び交雑種で減少が見込まれることから、全体では前年同期比４．２%減と見込む。



・和牛の２０２６年７月～１２月のと畜頭数は、前年同期比６．９%減と見込む。



・交雑種の２０２６年７月～１２月のと畜頭数は、前年同期比２．６%減と見込む。



・乳用種の２０２６年７月～１２月のと畜頭数は、前年同期並みと見込む。

○黒毛和種・乳用種雄牛・交雑種については、家畜改良センターの牛個体識別情報から、「月齢別・牛の種類・性別のと畜頭数」のデータを用いて、牛の種類の出荷月齢パターンを把握し、「牛の出生年月」をもとに予測。上記以外については、過去の月別出荷頭数の実績等をもとに予測。